

【目指していること】 本学が育成すべき博士人材：Society 5.0を牽引するDX博士人材



- ・ 本学の強みを生かした教育により、様々な学問分野を異分野と融合させるために必要となる基本的な要素である **デジタル・トランスフォーメーション (DX)** を理解できる人材
- ・ データやIT・ICT技術を駆使して課題を抽出・解決し **地域の課題解決に貢献できる人材**

主体的な学びの場

挑戦的・融合的研究を提案するための能力群を養う場を提供

- ・ データサイエンス教育
- ・ 分野横断型教育
- ・ アントレプレナー教育
- ・ 実践的国際教育

挑戦的・融合的研究の場

挑戦的・融合的な研究を実践する場を提供

- ・ 異分野研究室派遣
- ・ 主体的研究提案

社会とつなぐ場

社会での活躍を目指し、産業界とアカデミアを繋ぐ

- ・ キャリアパス支援
- ・ 学内ポストの確保・整備

<社会での活躍>

産業界からアカデミアまで
幅広い分野で活躍

DX推進力	異分野融合展開力
課題抽出・解決力	国際コミュニケーション力

主体的研究力

キャリアパス開発

Society 5.0を牽引する
DX博士人材

【特長】 本学の研究の強みとそれを生み出す戦略：データ駆動型教育・産学連携・研究

データサイエンス教育 教育

文系理系を問わず、すべての学生に向けて、数理・データサイエンスセンターで、基礎および実践的な教育を展開。



データ駆動型研究と産学連携

イノベーション創出に資する融合研究の創発や、その社会実装への産学連携の仕組みを備えるデータ駆動型融合研究創発拠点 (D-RED) を総長直轄下に創設。融合研究を推進し社会実証・実装を世界トップレベルで実施。

データ駆動



理論先導型研究

計算科学により価値ある化学反応を予測し、デザインする融合分野を創出する化学反応創成研究拠点：WPI-ICReDDを2018年に設置。最先端の理論先導型研究の実践の場として、本学の強みとなっている。

研究

